

福岡赤十字病院 外来診察担当医一覧表

○新患及び再来 ●予約のみ ▲午後再来(予約のみ) ※再来は原則予約制です

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名
総合診療科	川本 徹	○	○	○	○		内科一般	副部長
	総診当番医師①	○	○	○	○			
	総診当番医師②	○	○	○	○			
消化器内科	青柳 邦彦		○	▲			消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	院長補佐
	平川 克哉				○			副院長
	工藤 哲司		▲	○	▲			副部長
	冬野 雄太					○		
	押領司祐真子		▲					
	内海 聡志	○						
	中尾 凜				○	▲		
	樋口 裕紀				▲			
肝臓内科	非常勤医師		○					
	西澤 新也	○			○		肝・胆・脾疾患一般	部長
	岩下 英之		○	○		○		副部長
腎臓内科	東 具隆						腎臓	
	木野 智博							
	徳本 正恵	▲						部長
	中井 健太郎	○	▲					副部長
	中川 兼康	▲	○					
	原 雅俊		▲		○			
	井上 めぐみ					○		
	水戸 実希			▲				
糖尿病・代謝・内分泌内科	大賀 健司						糖尿病、代謝、内分泌、生活習慣病 ※内分泌新患は火・水・金のみ	
	奥 美裕							
	佐々木 伸浩		○			○		部長
	井元 博文	○		▲	○			副部長
	於久 真由美	●		○		●		
	東本 孝太			●		▲		
	西崎 愛佳		●		●			
	糖尿病担当医師					●		
循環器内科	内分泌担当医師					○	循環器	
	中川 瑞穂		▲	▲		▲		
	向井 靖		○	○	○			部長
	松川 龍一	○			▲			副部長
	松浦 広英		○	▲				
	小河 清寛				○	▲		
	徳留 正毅			○				
	河合 俊輔	○						
高血圧内科	岡原 有秀						高血圧	
	岡部 浩祐					○		
	佐田 政司		▲					
	木佐貫 洋志							
	原 彩乃							
	古賀 瑛一							
	糸長 潤平							
	大坪 俊夫	○						部長
呼吸器内科	中垣 憲明	○		○			呼吸器一般	部長
	木村 信一		○			○		
	鷲尾 康圭				○			
	安藤 裕之	○						
	櫻井 優子							
血液・腫瘍内科	谷本 一樹		○		○		血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法	部長
	平安山 英穂			○				副部長
	河野 一郎	○						
	次郎丸 高志					○		
脳神経内科	北山 次郎	○			▲		神経一般	部長
	緒方 利安		▲		○	○		部長
	岡田 卓也			▲				
	中島 弘淳	▲		○				
	金沢 信		○			▲		
膠原病内科	井上 靖	▲	○	○		○	膠原病	部長
	田中 淳			●				
	齋藤 智晴	▲						
感染症内科	石丸 敏之		○			▲	感染症一般 ※金は午後のみ(13時～15時受付)	副院長
	藤吉 直子							
	大石 涼							
	大石 涼							
外 科	中房 祐司		○				消化器外科、乳腺外科	院長
	永井 英司		○		○			副院長
	本山 健太郎	○	▲		○			部長
	小島 雅之				○			部長
	上田 純二					○		部長
	井上 重隆		○		○			部長
	小倉 康裕				○	○		部長
	三好 圭			○				
	龜田 千津				○			
	安井 隆晴		○					
	寺坂 壮史	○			○			
	松田 圭央		○		○			
	服部 正見	○	▲	○	▲	○		
	松永 壮人		○			○		
	森 瞳美		○	○	○	▲		
	中島 陽平	○	○					
	太田 耕二							
	梶 朱梨							
	長澤 慶成							
	山崎 華生				▲	▲		副部長
心臓血管外科	宮本 和幸		○		○		心臓外科、大動脈瘤 血管外科 ※火・木のみ	部長
	中田 悠介		▲		▲			
	継 仁	○				○		部長
脳神経外科	吉岡 努				○		脳血管障害(脳卒中) 脳神経外科疾患 ※水は手術日です	部長
	瀧田 尚樹		○					
	入江 由希乃							

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬 アトピー性皮膚炎 ※月は10時まで、再診は完全予約制	部長
	藤原 夏季	○	○	○	○	○		
	山口 宗男	○	○	○	○	○		副部長
眼 科	八坂 裕太	○	○	○	○	○	糖尿病性網膜症 白内障、緑内障 ※火・木は10時まで	
	非常勤医師	○	○	○	○	○		
	泊 真二	○				○	脊椎・脊髄外科 関節外科 脊椎・脊髄外科・一般 手の外科・外傷・一般 ※木は10時まで、火は手術日です	副院長
整形外科	池村 聡	○			○			副院長
	加藤 剛	○			○			部長
	由布 竜矢					○	膝関節・脊椎外科・一般 手の外科・外傷・一般	部長
	安原 隆寛	○				○		
	齋藤 武恭			○				
	竹内 龍平	○				○	外傷・一般 ※木は10時まで、火は手術日です	
	青木 秀親	○			○			
	西田 真	婦				産		部長
産婦人科	遠城 幸子	婦				産	産婦人科 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦 産婦	部長
	和田 智子	産	婦					
	濱崎 洋一郎					産		
	吉田 絃子			産	婦			
	吉田 優				婦	産		
	中村 友里恵							
	古賀 万里子	産				婦		
	古里 美慧	婦				産		
	久富 恵理香		産			婦		
	田中 桜子	婦			産			
	江崎 慈萌							
	担当医師	産婦	産婦	産婦	産婦	産婦		
小児科	波多江 健	○			○	○	腎疾患 新生児 循環器 腎疾患 一般・腎疾患 神経 循環器 ※予約制、午前のみ ※予約制、午後のみ	部長
	長友 太郎	○			○			部長
	山口 賢一郎		○			○		部長
	黒木 理恵			○	○	○		副部長
	鷲尾 真美							
	米元 耕輔			○		○		
	江口 祥美	○			○			
	非常勤医師			○				
(神経) (循環器再来)	非常勤医師				▲		循環器 ※予約制、午後のみ	
	高岩 一貴	○			○			部長
	藤村 晶子				○			
	高良 佳江	○			○			
	小出 彩佳	○			○			
耳鼻咽喉科	犬塚 杏子				○		耳鼻咽喉科 ※予約制、午前のみ ※予約制、午後のみ	
	非常勤医師							
	前場 崇宏			○		○		部長
	浅部 浩明	○						
	清島 圭二郎		●	●		○		部長
泌尿器科	秋武 正和		●	○		●	尿路結石 排尿機能障害 尿路感染症 尿路性器腫瘍 腹腔鏡手術 ロボット手術	副部長
	瀧川 涼太		○	●		●		
	森原 楓	●				○		
	松隈 啓人							
	非常勤医師							
精神科	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害 ※完全予約制、月・水・金のみ新患も診察 ※非常勤は毎名2週	部長
	非常勤医師				●	●		
	丸瀬 靖之	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科 ※再診は完全予約制	副部長
歯科・ 歯科口腔外科	伊東 美穂	○	○	○	○	○		
	松村 万由	○	○	○	○	○		
放射線科 (診断)	松尾 芳雄						検査依頼 (CT・MRI・RI等)のみ 電話予約制	部長
	樋口 賢太郎							
	新堀 裕子							
	高瀬 華恵							
	古城 友梨枝							
放射線科 (治療)	木村 正彦	●	●		●		放射線治療	部長
	非常勤医師	●						
	生野 慎二郎							部長
麻酔科	迎 雅彦						術中管理	部長
	中西 洋太郎							
	早刈 友理							
	丹羽 紗耶加							
	岩水 俊恵							
	佐々木 繁							
	栗栖 任紀子							
	有吉 雅史							
	仲里 悠希							
	非常勤医師							
病理診断科	西山 憲一						人体病理一般 検体検査管理	部長
	検査部							副部長
	峰 真理							部長
救急科	友尻 茂樹						救急 (各種中毒疾患含む)	部長
	荒武 憲司							副部長
	菅川 雄郷							副部長
	弓削 理絵							
健診部	大坪 俊夫						人間ドック・健康診断	部長

●受付時間 8時10分～11時00分 (診療開始 8時40分)		
※診療科の備考欄に特に記載のない場合に限りします。		
●急患診療体制		
※救急車や医療機関からの紹介患者の受入れは、24時間体制で対応いたします。		
内科系	平 日	17時00分～23時00分
	土・日・祝日	8時30分～23時00分
小児科	土 (祝日除く)	9時00分～17時00分
●休診日 土・日・祝・年末年始 (12/29～1/3)		
※出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。		
☎0570-03-1211		

福岡赤十字病院 広報誌

Cross Heart

2023.7 夏号 vol.56

病院管理者【院長】中房祐司 【副院長】泊真二・永井英司・石丸敏之・平川克哉 【事務部長】平田秀致 【看護部長】佐藤幸子
2023年7月発行(第56号)福岡赤十字病院総務課 〒815-8555 福岡県福岡市南区大楠3丁目1番1号 TEL0570-03-1211
https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/



CONTENTS

診療科紹介 糖尿病代謝・内分泌内科

医療を支える医療技術部門 放射線科技師
紹介予約の取り方

ばりよ

糖尿病代謝内分泌内科について

福岡赤十字病院糖尿病代謝・内分泌内科は1970年に九州で初めて（日本では3番目に）糖尿病教室を開始しました。開始した当初は3週間の教育入院コースでしたが、時代の流れとともに短縮し、現在は1週間コースで、年間約350名程度の患者さんが糖尿病教室受講のためにご入院されます。その中には、初めて糖尿病を指摘されて入院される方や、これまで外来で様々な治療が行われていてもうまくいかず紹介になる方もいらっしゃいます。また、当院は外科、整形外科、産婦人科を始めとして多くの外科系がありますが、そういった科では手術を中心とした治療が行われます。しかしながら、術前に糖尿病患者さんの血糖マネージメントがうまくいっていなければ、手術ができなくなる（または延期

になる）ことがあります。患者さんの中には、他院で血糖値が高すぎるために治療を断られたということで当院に来院される方もいらっしゃいます。



周術期血糖マネージメントについて

当院には6名の糖尿病内科医が在籍しており、周術期の血糖マネージメントを行っています。かかりつけ医が存在し、そこで治療を受けていたという患者さんはそれまでの糖尿病治療の状況がわかるのですが、中には手術をすることになって初めて糖尿病を指摘されたという方もいらっしゃいます。そのような場合、現在の患者さんの合併症の有無などを調べなければならず、かなりの労力を必要とすることもあります。周術期血糖マネージメントのやり方については、待機的に手術ができる場合には、事前に教育入院していただき、場合によってはインスリンを導入し、手術に備えます。一方、手術まであまり時間がない場合は多少強引にはなりますが、なるべく正常に近い状態になるよう入院後にインスリンで血糖管理を行います（表1参照）。また、手術内容によっては手術前に厳格な血糖管理が必要になる場合もあります。我々は、その患者さんがどういう

疾患で、どの程度の血糖管理が必要かを見定めて、時には科内で、あるいは外科主治医の先生と話し合いながら治療方針を決定いたします。

特に1型糖尿病患者さんでは輸液へのインスリン混入やインスリン持続静注、また最近では持続インスリン皮下ポンプ療法中の患者さんなどでは周術期管理が難しく、専門医による管理が望まれます。



糖尿病内科の強み

当院には糖尿病内科があることによって、高血糖のために治療ができない患者さん方に対しての治療が可能になります。また、糖尿病治療は手術が終わればどうしてもよいというものではありません。急いで手術しなければならない場合は先にインスリンで血糖コントロールを行い、手術が無事終了したのちに、落ち着いてから糖尿病教室を受講していただき、内服治療に変更後に退院していただくことも多いことが当院の特徴です。

手術がきっかけで糖尿病が発見されるということは



よくあります。もちろん、そのような場合、まずは手術が円滑にできるようにすることが第一ですが、そこで終わってしまっては元も子もありません。糖尿病は一生付き合っていかなければならない疾患ですので、喉元過ぎればということにならないように、手術をきっかけにして、その後の糖尿病治療を軌道にのせることが我々の使命であり、糖尿病ガイドに掲載されている糖尿病患者の治療の最終目標である「糖尿病のない人と変わらない寿命・QOL」に繋がるものと考えています。



糖尿病患者の手術管理

- 糖尿病患者は術後合併症の頻度が高い。
- 術前コントロール目標は、空腹時血糖 140mg/dL 以下、食後血糖 200mg/dL 以下、尿ケトン体陰性、尿糖 1+以下とする。
- 空腹時血糖 200 mg/dL以上、食後血糖 300mg/dL 以上、尿ケトン体陽性のいずれか の場合には、手術延期が勧められる。待機可能な場合、HbA1c 8.5% 以上は手術延期の目安となる。
- 周術期血糖管理は、原則として術前からインスリンで行い、経口血糖降下薬は中止する。
- 術中・術後コントロール目標は、血糖 140～180mg/dLとする。重症低血糖を起こさないように注意する。
- 臨床雑誌内科 125 (5) 2020



糖尿病代謝内科 部長 **佐々木 伸浩**

出身大学(卒年) 徳島大学(平成8年卒)

所属学会・資格 日本内科学会 認定内科医
日本糖尿病学会 専門医・指導医



“医療を支える医療技術部門”

今回は、診療放射線科技師をご紹介します！

TVドラマ『ラジエーション・ハウス』の舞台になりました放射線科です。
『ラジエーション・ハウス』では主にX線診断（検査）のお話でしたが、私たちは検査の他に放射線を使用した治療も行っています。

検査

コンピューターの急速な発展に伴い、放射線検査（画像診断）も目覚ましい進化をしています。当院で実施しているものを少し紹介致します。造影CT検査で冠動脈や肺血管を描出、内視鏡検査のような画像ができる大腸CT検査、3T（テスラ）MRIではより鮮明な脳画像...等。近年ではカテーテルを使用し、検査を行いながら治療を実施することも多くなっており、特に不整脈を治療する経皮的な心筋焼灼術は福岡市内では1位（福岡県下でも2位）の症例数を挙げております。



施設認定

■ 日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定

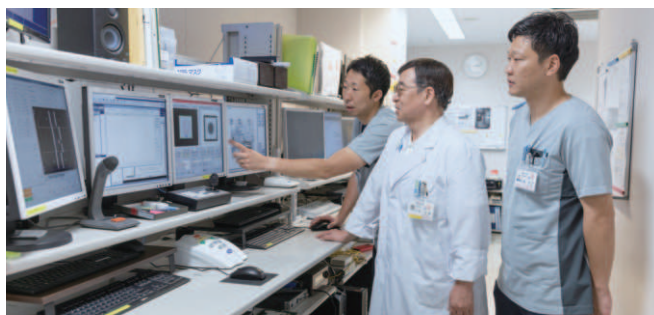
認定資格 認定者数

- 第1種放射線取扱主任者（試験合格のみも含む）.....14名
- 日本X線CT専門技師認定機構 X線CT認定技師3名
- 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
放射線治療専門放射線技師4名
- 放射線治療品質管理機構 放射線治療品質管理士3名
- 日本乳がん検診精度管理中央機構
検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師6名
- 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構
血管造影・インターベンション専門診療放射線技師.....1名
- 日本核医学専門技師認定機構 核医学専門技師2名
- 日本磁気共鳴専門技術者認定機構 磁気共鳴専門技術者1名
- 医学物理士認定機構 医学物理士4名
- 日本救急医学会 ICLS認定インストラクター1名
- 日本医療情報学会 医療情報技師4名
- 衛生工学衛生管理者.....1名
- 日本診療放射線技師会 放射線管理士3名
- 日本診療放射線技師会 放射線機器管理士4名
- 日本診療放射線技師会 医用画像情報管理士3名
- 日本診療放射線技師会 AI認定.....1名
- 日本診療放射線技師会 画像等手術支援認定診療放射線技師2名
- 日本診療放射線技師会 臨床実習指導教員1名
- 福岡県DMAT隊員1名

2023年5月31日現在

放射線治療

放射線治療は、手術、薬物療法と並ぶがんの3大治療法の1つで、手術と同様、局所に対する治療法ですが、手術のように臓器を取り除いたりすることなくがんの部分に放射線を当てて治療します。令和4年12月に最新の装置に更新されたことで、今までできなかった定位放射線治療にも対応しています。また、体表面監視システムを導入したことで、乳がん術後照射等でも体にマークをつけることなく照射しており、患者様からも好評を得ております。



紹介予約の取り方

01

診療申込書(診療情報提供書)に必要事項を記入して、受診前日17時までにFAXでお申込みください。

※月曜日のご予約は、前週の最終平日17時までとなります。

※診療申込書は当院ホームページからダウンロードできます。
必要な場合は郵送いたします。（貴院で使用されている書式でも結構です。）

02

当院より予約日時を折り返しお電話にてご連絡します。
患者さんに予約日時をお伝えください。

03

予約当日、初診窓口（1番窓口）で、紹介状・保険証等をご提出ください。

<ご注意>

- ① 予約のお時間をお取りできますが、緊急性の高い患者さんの対応等により、診察までに時間がかかる場合があります。
また、診察・検査内容によっては、一日がかりの受診になる場合がありますので、予めご了承ください。
- ② 時間予約枠に空きがないときは、診察受付時間内にご来院いただければ受診可能です。（完全予約制の診療科を除く）

検査・画像診断などの予約方法

——【主な検査・画像診断など】——

CT・MRI・胃カメラ 大腸・ファイバー・シンチグラム

01

お電話にてご予約ください。

02

診療申込書に必要事項を記入してFAXでお送りください。

03

当院よりFAX受領および受付完了のお電話をいたします。

当院では、紹介いただいた患者さんの画像診断結果は、読影結果と画像データを紹介元の医療機関にお返しします。
但し、胃カメラ・胃透視については、外来受診となる場合があります。
また、大腸ファイバーは受診後の予約検査となります。

ばりよか講座

2023年度実施計画

新型コロナウイルス感染症のため長らく開催を中止としておりました“ばりよか講座”を7月より開催することとなりました。予約等必要ではないためどなたでもご気楽ご参加が可能です。

開催日	テーマ	講習者
7月26日（水）	感染について（仮） ～患者さん・ご家族・病院スタッフの全ての協力が大切！～	坂田感染管理認定看護師
8月23日（水）	転ばぬ先の「運動」	棕作業療法士
9月27日（水）	糖尿病について（仮）	青木地域糖尿病療養指導士
10月25日（水）	栄養について（仮）	山崎管理栄養士 病態栄養専門管理栄養士
11月22日（水）	皮膚の保湿について（仮）	長谷川皮膚・排泄認定看護師
1月10日（水）	がん ACPIについて（仮）	三池がん看護専門看護師 田中緩和ケア認定看護師
1月24日（水）	心不全について（仮）	平島心不全療養指導士
2月28日（水）	透析について（仮）	野田慢性腎臓病療養指導看護師
3月27日（水）	認知症について（仮）	千布認知症看護認定看護師

場所 アネックス棟2階：椎木ホール **日時** 第4水曜日（状況で変更いたします）14:00～14:30（内容によって延長の可能性有り）

※演者の都合によりテーマが変更する可能性があります。 ※新型コロナウイルスの感染状況、台風や大雨等の気象状況により中止になる可能性があります。



地域とともに！

登録医紹介

当院の基本理念である「信頼と調和に基づく最良の医療～地域を尊重、世界を視野に」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。

ふなこし内科・循環器内科

Q 現在までの経緯

九州大学循環器内科に属し大学病院、関連病院、米国留学で研鑽を積んで来ました。2011年には福岡赤十字病院で働いておりました。もっと親密に患者さまに寄り添える環境を自身で作ってみたいと考えて2015年秋、中央区笹丘にて開業いたしました。

Q 専門分野

循環器専門医として働いて参りました。自身が最も興味があつた分野は心肺蘇生を含めた救急医療です。日本救急医学会ICLS、日本内科学会JMECC、日本外傷診療機構JATECのインストラクターとして正しい救急医療、初期対応の普及に努めて参りました。

Q 診療のモットー

循環器に特化するのではなく感染症、他の臓器疾患にもある程度対応できる「泥臭い街医者」を目指しています。患者さまに真摯に寄り添うのは当然ですがそれと同じくらいスタッフを大切にしよう心がけています。スタッフが何の心配なくクリニック業務に打ち込めることで結果的に患者さまに最善の医療、ホスピタリティが提供できると信じています。スタッフは当院の売りのひとつです。

Q 地域の方々へのメッセージ

筑紫新道沿いの大きな道路に面する2階建てのクリニックです。胸痛、動悸、むくみや息切れなどの症状に特化した専門外来、コロナ感染後の後遺症外来、睡眠時無呼吸外来など専門的に原因を突き詰めていく外来も設置しております。福岡赤十字病院の先生方とは常に連携させていただいております。



院長 船越 元 先生
住所 810-0034 福岡市中央区笹丘1-4-12
TEL 092-722-2754
診療内容 内科、循環器内科、予防接種、健診、訪問診療
診療時間 9:00～12:30、15:00～18:00
（金土は午前中のみ）
休診日 日曜・祝日



HPから
ネット予約
可能



百年橋リハビリテーション病院

Q 現在までの経緯

1962年 福岡市中央区清川に外科医院として開院した堤病院が2022年4月 百年橋リハビリテーション病院として新しく生まれ変わりました。

Q 当病院の強み/特徴

日本は超高齢社会を迎え、団塊の世代がすべて後期高齢者になる2025年を見据えて医療・介護体制の整備が進んでいます。病院の機能分化・強化により、効率的な医療が求められている中、医療と介護が連携し、「とくどき入院・ほぼ在宅」を実現する地域包括ケアシステムの構築が不可欠です。

当院は、回復期リハビリテーション病棟（49床）・地域包括ケア病棟（49床）の病棟機能に加え、外来診療・訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーション・通所リハビリテーション・居宅支援事業所を備え、ポストアキュート・サブアキュート・在宅復帰支援の3つの役割を担い、地域の医療・介護連携を支援する病院、地域包括ケアシステムの一翼を担うべく邁進してまいります。

Q スタッフ

常勤スタッフとして、リハビリテーション科専門医1名、整形外科専門医1名、脳神経内科専門医1名、循環器科専門医1名、脳神経外科専門医1名、看護師68名、理学療法士29名、作業療法士17名、言語聴覚療法士5名、介護スタッフ29名が在籍し、職域を超えたチームで『地域での活動を育む最善のリハビリテーション医療・介護』を提供いたします。

Q 地域の方々へメッセージ

コンセプトである『あたたかみ』を胸に地域の皆様に愛され頼られるリハビリテーション病院、各職種の職員が誇りをもって活躍できるリハビリテーション病院を目指し、日々努力していく所存ですのでどうかよろしくお願いいたします。



院長 塩田 悦仁 先生
住所 810-0005 福岡市中央区清川3丁目17-11
TEL 092-534-0177
診療内容 リハビリテーション科、整形外科、脳神経内科、循環器内科、内科、糖尿病内科、呼吸器内科、外科、麻酔科
診療時間 平日 9:00～12:00／13:30～17:00
土曜 9:00～12:00
休診日 日曜・祝日



運動不足解消の

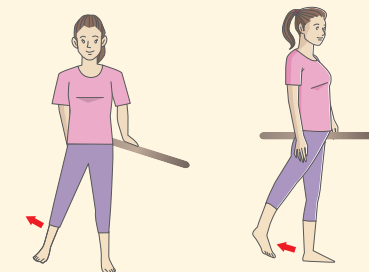
ホームエクササイズ

第三弾

年齢を重ねていくにつれ、歩行や屈折等の動作が、ごちなくなってきたはいませんか？筋力やバランス能力を高めることで転倒予防に繋がります。運動不足の解消と転倒を予防するために、ご自宅で簡単にできるエクササイズを紹介します。下記項目を10回～20回程度、無理のない範囲ではじめてみましょう。手すりなどしっかりとした固定物をもって行ってください。 作業療法士：吉塚 公祐

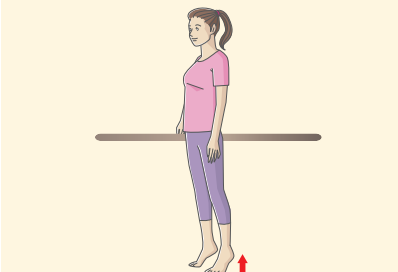
01 横や後ろに足開き

方法 片方の足を横や後ろに動かします。
目的 股関節周囲の筋肉を鍛えます。



02 踵上げ

方法 膝を伸ばした状態で踵を上げます。
目的 ふくらはぎの筋肉を鍛えます。



03 骨盤引き上げ

方法 体の軸はまっすぐに骨盤を引き上げます。
目的 骨盤周囲の筋肉を鍛えます。

